

製品名: HMG4 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02097**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 23 kDa; Observed MW: 23 kDa

抗原情報

遺伝子名	HMGB3
別名	HMG4; HMG-4; HMG2A; HMG-2a
遺伝子 ID	3149
SwissProt ID	O15347
免疫原	ヒト HMG4 の合成ペプチド

背景

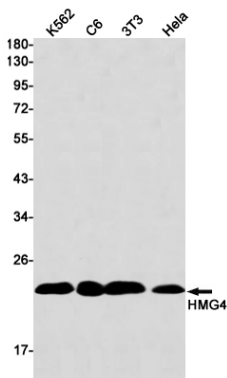
様々な細胞区画で多様な役割を果たす多機能タンパク質。酸化還元感受性を示す可能性がある。クロマチンと会合し、一本鎖 DNA な

どの非標準的な DNA 構造を優先的に DNA に結合する。DNA を曲げたり、ループ形成によって DNA の柔軟性を高めたりすることで、様々な遺伝子プロモーターの活性を促進するメカニズムを提供する。細胞質内の無差別免疫原性 DNA/RNA センサーとして働くことで、核酸に対する自然免疫応答に関与すると考えられている。B 細胞および骨髄細胞の分化を負に制御する。造血幹細胞では、自己複製と分化のバランスを制御する可能性がある。標準的な Wnt シグナル伝達の負の制御に関与する。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



HMG4 抗体を使用した K562、C6、3T3、HeLa 溶解物中の HMG4 のウエスタン プロット分析。